

かかりつけ医と病院を結ぶ

東北中央病院 病診連携室だより

平成23年 9月 No. 36

ホームページ <http://www.tohoku-ctr-hsp.com/>

◇ 理念 ◇ 「心温かい 信頼の医療」 病院長 田中靖久



第4回 消化器疾患治療シンポジウム

9月22日(木) ホテルメトロポリタン山形に於いて、毎年恒例の消化器疾患治療の最先端を討論する会である『第4回消化器疾患治療シンポジウム』を開催しました。御参集を賜りました先生方には、大変お忙しい中にもかかわらず、多数の御参加を頂き、厚く御礼申し上げます。

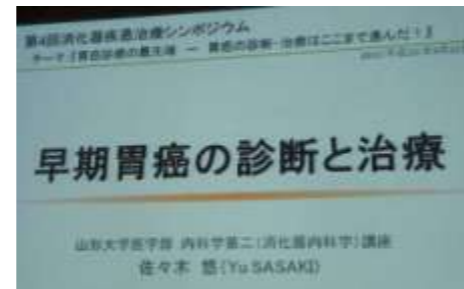
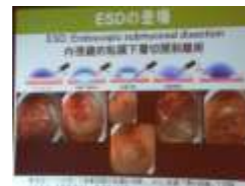
◆メインテーマ◆

『胃癌診療の最先端—胃癌の診断・治療はここまで進んだ!』

【演題Ⅰ】『早期胃癌の診断と治療について』

山形大学医学部 消化器内科 佐々木 悠 先生

胃癌診断・治療について
発表中の佐々木先生⇒⇒



病院長：田中靖久 座長：武田先生、齋藤副院長

今回のメイン座長には、山形県立中央病院内科の武田弘明先生にお願いし、快くお引き受け頂いたことに深く感謝申し上げます。

胃癌治療は、早期発見と早期治療が一番大切であります。最近では、内視鏡で治せるまでに医療技術が進歩してきています。佐々木先生には、詳しく分かりやすく発表して頂き、御参集の先生方も大変興味深い内容だったと思います。今後の胃癌診断と治療に役立てて頂ければ幸いに存じます。



メイン座長・アドバイザー

山形県立中央病院 内科 武田弘明 先生

★武田先生には座長と消化器内科アドバイザーとして御尽力を頂きました。



【演題Ⅱ】

『早期胃癌は内視鏡で治せます』

東北中央病院
消化器内科部長 石濱活義 医師

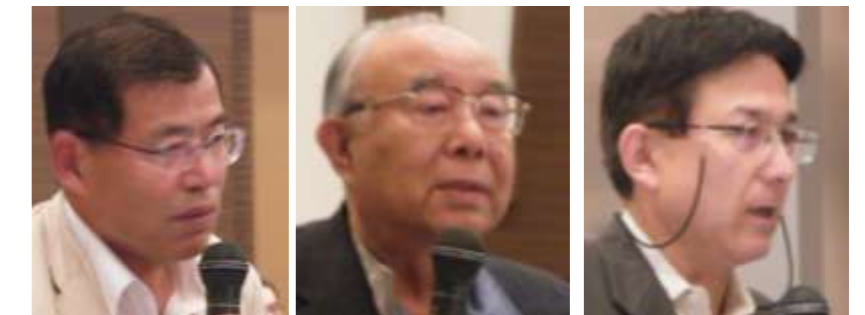


【演題Ⅲ】

『小さな創で治す胃癌の最新手術』

東北中央病院
外科医長 浅沼 拓 医師

パネリストとのディスカッションを行い、御参集の先生方よりたくさん御質問等を頂きました。



消化器病には様々な疾患がありますが、診断と治療を行う上では欠かすことが出来なくなったこのシンポジウムも今回で第4回目を開催することとなりました。第1回と第2回は「大腸癌」について、また第3回と今回は「胃癌」についての内容でした。

最新の医療情報を共有し、今後も地域医療の発展のために役立てて頂ければと思います。該当する症例がありましたら、是非当院をご利用頂けると幸いに存じます。職員一同、患者さんのために、良質・適切・安全な医療で一丸となって治療にあたります。今後とも、どうぞ宜しくお願いいたします。



〒990-8510 山形市和合町3丁目2番5号
公立学校共済組合 東北中央病院 病診連携室
TEL (フリーダイヤル)：0120-703-995
FAX (フリーダイヤル)：0120-168-990
代表電話：023-623-5111